

“鴨川探検！再発見！”見聞録 ～第20弾「鴨川で魚釣り＆水辺の自然観察会」の巻～

“鴨川”の魅力を再発見し、川への理解を深め、河川愛護や自然環境保全への関心を広げるために企画しました“鴨川探検！再発見！”のシリーズ第20弾「鴨川で魚釣り＆水辺の自然観察会」を開催しました。

午前中に、カワムツやヨシノボリをめぐって魚釣りをし、午後は網を手にコオニヤンマやヒゲナガカワトビケラなど20種類を採取しました。水の冷たさに驚きながらも、オイカワやカワムツが網にかかる、子どもたちは歓声をあげていました。また、水質検査の簡易キットを使い、水質調査も実施しました。「めずらしい生物を見て貴重な体験ができた。自由研究にぜひ活かしたい。もっともっとやっていたかった。」という子どもたちの好奇心あふれる感想もあり、鴨川を満喫した1日になったようです。

●事前説明



みんな熱心に聞いてくれました。

●魚釣り(鴨川・北山大橋付近)



ミミズをエサにしたよ。



魚釣れるかな？

●自然観察会



何か見つかったかな？



生き物を一生懸命探す子どもたち

●まとめ



どんな生物がいるかな？



調べたことを発表したよ。



カワムツ

ザリガニ

みつけた
魚たち♪

スナヤツメ

☆今回の調査結果は全国水生生物調査に登録しています。☆

<http://www2.env.go.jp/water/mizu-site/mizu/suisei/>



日 時 平成22年8月22日 日曜日 午前9時30分から午後3時まで(天候 晴れ)

場 所 北山大橋周辺の鴨川(及び京都土木事務所)

参加者 子ども(小学生)60名、保護者54名の計104名

(講師:NPO法人自然観察指導員京都連絡会)

